

6. お客さまへ

- (1) 無料修理やアフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げ店もしくはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。
- (2) 保証登録カードまたは領収書等にお買い上げ店名の記載のないものについては無効となりますので購入時に必ずご確認ください。
- (3) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- (4) ご転居の場合またはご贈答品等で保証登録カードまたは領収証等に記載してあるお買い上げ店に修理がご依頼できない場合には、もよりの大阪ガスへご連絡ください。お問い合わせ先については別添、大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。
- (5) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan
- (6) この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

別途指定部品

※保証登録カード・領収証等貼付欄

お買い上げ店名・お買い上げ日が記載されている保証登録カード、または領収証等とセットして保管してください。

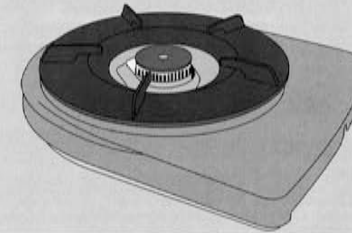
大阪ガス株式会社

大阪市中央区平野町4-1-2  
Tel フリーダイヤル 0120-0-94817  
(お客さまセンター)

# ガスーロコンロ

610-1003型

KT-010



## 取扱説明書

### もくじ




●安全上のご注意	1
●特に注意していただきたいこと	2~5
●特長・各部のなまえ	6
●寸法図・仕様	7
●器具の設置	8~9
●器具の使い方	10~11
●点検・お手入れ	12
●故障かな?と思ったら	13
●保管とアフターサービス	14
●保証書	

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読み  
のうえ、正しくお使いください。








 大阪ガス

# 安全のために必ず守ってください

この製品および取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合」が想定されることを表しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、「使用者が死亡または重傷を負う可能性」が想定されることを表しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、「使用者が傷害を負う可能性」が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

## 絵表示の例

 一般的な注意	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
 火災注意	このような絵表示は、火災に気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
 火気禁止	このような絵表示は、火気を使ってはいけない「禁止」内容です。
 高温注意	このような絵表示は、高温に気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
 一般的な禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 触手禁止	このような絵表示は、手でふれてはいけない「禁止」内容です。
 必ず行う	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全に、正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください

## 特に注意していただきたいこと

### ⚠ 危険

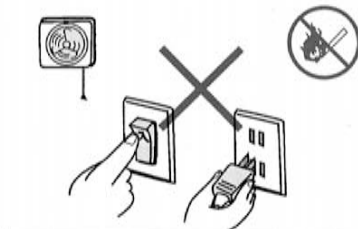
#### ●ガスもれ時の処置

●ガスもれに気づいたときは、①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり、換気扇その他の電気器具のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差し、及び周辺の電話の使用をしないでください。

- ① すぐに使用をやめ、器具栓とガス栓を閉じる。
- ② 窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ③ お買上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。



外から電話する



⚠ 注意  
火や火花から引火し、爆発事故を起すことがあります。

### ⚠ 警告

#### ●使用ガスについてのご注意

●必ず本体の側面にはってある銘板（ラベル）に表示されたガスの種類と、お宅のガスが一致しているかを確認してください。一致していないと爆発着火によりやけどをしたり、不完全燃焼がおこり、一酸化炭素中毒になったりすることがあります。また故障の原因にもなります。

●ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

●転居されたときにも、供給ガスの種類と器具に表示されたガスの種類が一致しているかを必ず確かめてください。

わからない場合は、お買上の販売店または大阪ガスにご相談ください。

(例) 銘板 (12A13Aの場合)

形式名: KT-010  
都市ガス用 12A 3.00kW 13A 3.20kW  
区分名 A エネルギー消費効率 00.0%  
00.00-000000  
山岡金属工業株式会社

の部分を  
確認して下さい。

この項は必ずお読みください

### ⚠ 警告

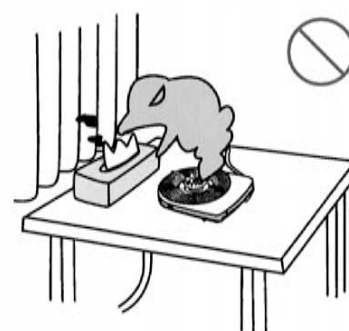
#### ●火をつけたまま離れない

●火をつけたまま就寝、外出は絶対にしないでください。  
調理中のものが過熱され、火災の原因になります。



#### ●火災予防

- 器具の周囲に燃えやすいもの（紙、カーテン）や引火性のスプレー缶などを絶対に置かないでください。焦げたり、燃えたり、爆発のおそれがあります。
- スプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを、近くで使用しないでください。



#### ●使用場所について

- 強い風の吹き込むところでは、使用しないでください。炎が風で吹き消えることがあります。
- 棚の下など、落下物の危険のあるところ、および可燃物から十分な距離をとれないところでの設置は、お避けください。
- 器具外枠から側面へ15cm以上・上面へ1m以上の距離を確保できる場所に設置してください。
- 機器を設置した後、機器の周囲の改装（吊り戸棚をつけるなど）はしないでください。



#### ●異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときはそのまま使いにならず、直ちにご使用を中止（器具栓、ガス栓を閉止）して十分な点検をお願いします。（故障・異常の見分け方と処置方法については13ページをお読みください。）
- 地震、火災など緊急の場合はあわてず使用を中止してください。

#### ●使用中の持ち運び禁止

- 火のついたまま持ち運ばないでください。転倒すると火災、やけどの原因になります。

安全に、正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください

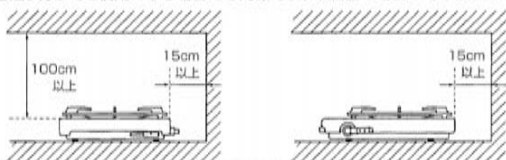
## 特に注意していただきたいこと

### ⚠ 注意

#### ●設置場所及び周囲の危険物、防火措置について

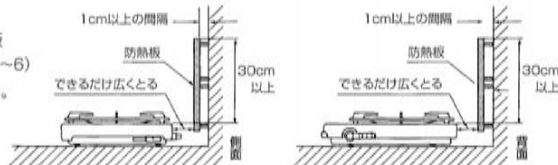
##### ●周囲に可燃物（木製の壁・たななど）のある場合

器具の側面及び背面は木製のような可燃性の壁から側方は15cm以上、後方は15cm以上離してお使いください。また可燃性の壁にステンレス板などを貼り付けてご使用になる場合でも同様です。不燃性の場合はその限りではありません。また器具と上方の天井・つり棚など可燃性の部分との間は100cm以上離してください。



##### ●可燃性の壁物（ステンレス板等を貼り付けた可燃性の壁も含む）から側方は15cm以上、後方は15cm以上離して設置できない場合

●図のように必ず別売りの防熱板（コードNo.4015-0100-00B4~6）を取り付けて使用してください。



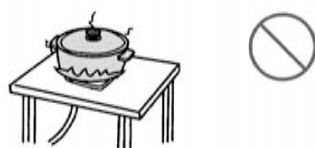
#### ●用途について

●調理以外の用途には、使用しないでください。過熱・異常燃焼などによる焼損、火災などの危険があります。

#### ●なべをお使いになるときは、30cm以下のものをご使用ください。

●過大ななべや鉄板ご使用になりますと、なべ底からあふれた炎でテーブル面が変色、または焼けたりして火災の原因となります。また、皿などをなべに近づけますと熱により変形をする場合がありますので、ご注意ください。

●中心から排気を出す、しゃぶしゃぶ等で使用する鍋は鍋を局部的に加熱しますので使用しないでください。



#### ●換気について

●ご使用中は窓を開けたり換気扇を回すなど、必ず換気してください。換気が不十分な場合、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険があります。



この項は必ずお読みください

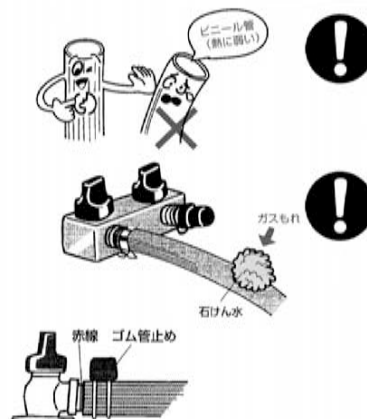
### ⚠ 注意

#### ●ガスもれ予防

●ガス用ゴム管を使用する。  
ゴム管はガス用ゴム管（検査合格品またはJISマーク入りのもの）を使用し、ビニール管は絶対に使用しないでください。ガスがもれ、爆発の原因になります。

●古いゴム管は使用しない。  
ゴム管が古くなりますと、ガス栓や器具のゴム管口から抜けやすくなったり、ヒビ割れてガスもれの原因になり、危険です。

●ゴム管は赤線まで差し込んで、ゴム管止めでしっかりとめてください。ゴム管が抜けたり、抜けかけたりするとガス爆発の原因になります。



#### ●やけどに注意

●ご使用中および使用直後は、器具とその周辺は熱くなりますので、手を触れたり移動させたりしないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではやけどにご注意ください。



#### ●習慣づける

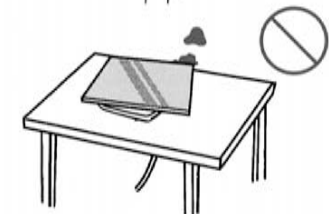
●使用中にはときどき正常に燃焼していることを確かめてください。

●使用後は必ずガス栓を閉じ、消火したことを確かめてください。  
ガスもれを防止するためです。

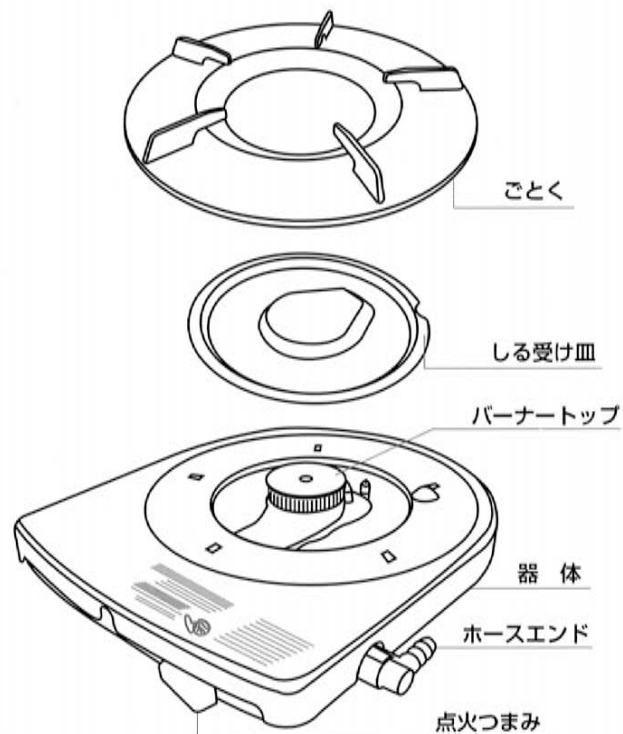


#### ●専用部品以外の使用禁止

●専用の部品以外は、使用しないでください。排気口をおおするような使用方法は、不完全燃焼をおこしたり、器具を異常に加熱して一酸化炭素中毒や火災の原因になり、危険です。



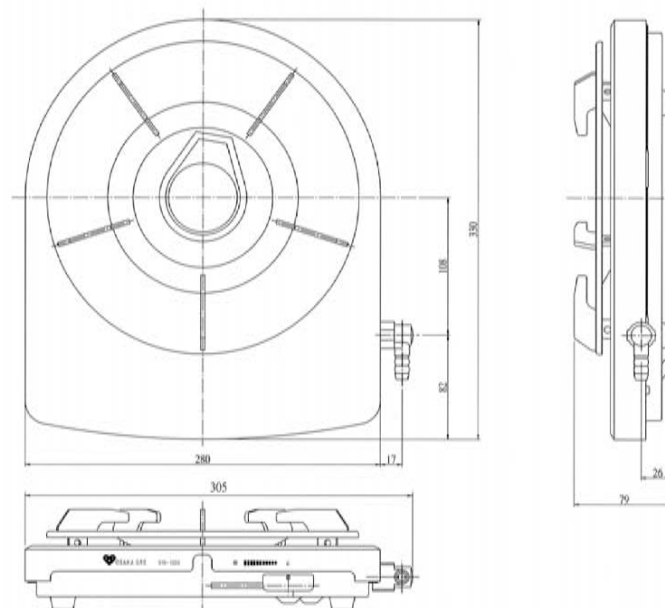
## 特長・各部のなまえ



### ●特長

- ① バーナーは高効率で、火力の強いバーナー
- ② 高さを押さえやすい形状設計
- ③ 設置場所をとらないコンパクト設計

## 寸法図・仕様



### ●仕様一覧表

品名	ガスーロコンロ		
品番	610-1003		
型式名	KT-010		
ガス種・ガスグループ	都市ガス用		LPガス用
	12A	13A	
1時間あたりのガス消費量	3.00kW (2580kcal/h)	3.20kW (2750kcal/h)	2.80kW (0.20kg/h)
点火方式	連続スパーク点火		
外形寸法	高さ79mm×幅305mm×奥行330mm		
質量	3.0kg		
ガス接続	内径φ9.5mmガス用ゴム管		
付属品	取扱説明書・保証書（取扱説明書に付属） 乾電池（単2乾電池（1.5V）1ヶ）		

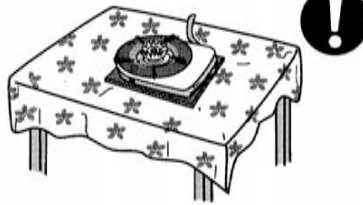
# 器具の設置

## はじめてお使いのとき

- 各部分のあて紙や包装部分を取り除き、正しくセットしてください。
- 器具銘板のガス表示(ガスグループ)とご使用になるガスが一致しているかご確認ください。

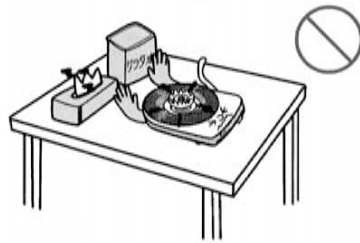
### ●設置上のご注意

- 丈夫で水平なテーブルなどの上でご使用ください。
- 風の流れるところでのご使用は、焼きむらの発生が生じますので器具の設置場所にご注意ください。
- 塗装・漆など熱に弱い食卓テーブルやビニールクロスの上でご使用のときは、変色することがありますので不燃性の板等を敷いてお使いください。



### ●器具周囲の確認

- 器具の近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものが置かれていないことを確認してください。



### ●部品の取り付け

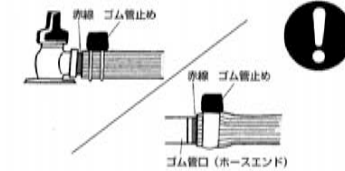
- しる受け皿を取り付けるときは、天板の凸部とする受け皿のカット部を合わせてください。



# 器具の設置

### ●ゴム管の接続

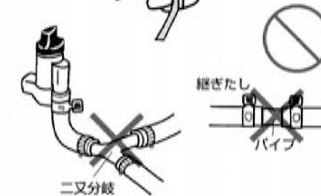
- ゴム管は赤線まで差し込んで、しっかりと止めてください。  
内径φ9.5mmのガス用ゴム管を使用し、お部屋の元栓、器具のホースエンドともゴム管口の赤線まで十分差し込んで、ゴム管止めでしっかり止めてください。



- ゴム管はガス用ゴム管を用い、折ったり、ねじったりしないようにできるだけ短くし、また、器具の下を通したり、器具に触れたりしないようにしてご使用ください。  
ゴム管を長くしますと足に引っ掛けたりして、たいへん危険です。
- ゴム管はJISマーク入り、または検査合格品を用い、時々とりかえてください。  
不良なゴム管を使用しますとガスもれの原因になることがあります。

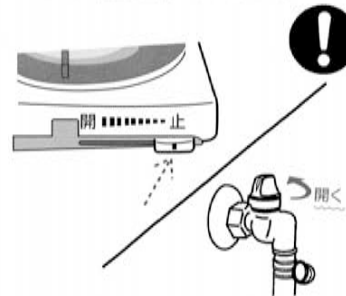


- ゴム管の継ぎたしや二又分岐はガスもれの原因となり危険ですから行わないでください。

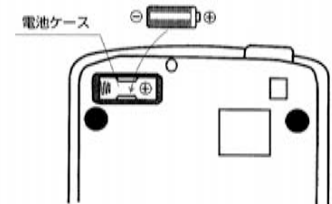


### ●点火前の準備と確認

- 点火つまみを「止」の位置にあることを確認したのち、ガス元栓を全開にしてください。



- 電池は電池ケース(器具下部の手にあります)にはめこんでください。電池は単2(1.5V)1個使用です。電池の方向にご注意ください。
- パチパチという音の間隔が長くなった時や着火がしにくくなったら電池が消耗していますので、新しいものとおとりかえください。

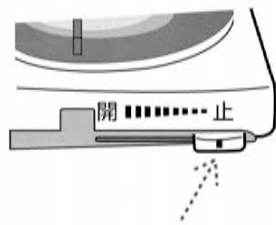


# 器具の使い方

## ●点火・消火

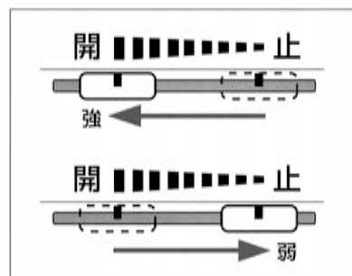
- 点火つまみを「止」から「開」に「パチパチ」と音のするまでゆっくり操作し、バーナーに着火したことを確認してから手をはなしてください。その際、天板の切り欠きに指をかけて操作すると、点火つまみに力を入れやすくなります。
- はじめて点火するときは、配管中（ゴム管内）に空気が入っていて点火しにくいことがあります。この場合は空気が抜けるまで数回、点火操作を繰り返してください。
- 点火の際は、バーナー全部の「炎口」に点火したことを確かめてください。

- 点火つまみを「止」の方へ止まるまで操作しますと消火します。
- 消火する時にボンという音がすることがありますが異常ではありません。



## ●火力調節

- 炎を見ながら点火調節つまみを、器具本体の「●●●印」に「開」～「止」の間でゆっくりスライドして、火力調節してください。微妙な火力の調節が容易にできます。（「弱」は「強」の約1/4くらいの火力です。）
- 従来コンロよりもごとくの高さが低いため弱火でも焦げつく場合があります。とろ火や煮込み料理にはおきませんのでご注意ください。



### 《ご注意》

- 点火つまみはゆっくり操作してください。あまり早く操作すると消火することがあります。
- 弱火でご使用のときは、風などによる吹き消しに十分注意し、ときどき燃焼していることを確認してください。
- 火力調節の表示は目やすとしてお使いください。

# 器具の使い方

## ●立消え安全装置

- 立消え安全装置は、煮こぼれや風などで火が消えたときにガスを自動的に止める装置です。

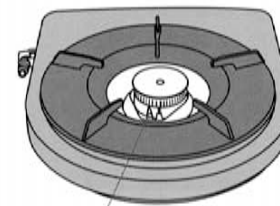
### 立消え安全装置が作動したときの処置方法

- ご使用中にバーナーが消火したときは、すぐに点火つまみを「止」の位置にもどし、お部屋のガス栓も「止」の位置にもどし、消火した原因を調べて13ページの「異常時の処置」、および次の方法により処置してください。

### 処置したあとは

- バーナーの火が消えたときは、立消え安全装置が働いて自動的にガスが止まりますが、完全に止まるまでに少し時間がかかります。（30秒～1分程度）バーナーの消火に気づいたときは、すぐに点火つまみを「止」の状態にしてください。

- 再点火される場合は、周囲にガスがなくなるまでしばらく（数分）待ってから「使用手順」に従って点火してください。



立消え安全装置

## ●習慣づける

- 使用中にはときどき正常に燃焼していることを確かめてください。
- 使用後は必ずガス栓を閉じ、消火したことを確かめてください。ガスもれを防止するためです。



## ●使用直後



使用中、消火直後は器具の温度が高く、やけどのおそれがありますので、手を触れたり、移動させたりしないでください。

安全にご使用いただくための

## 点検・お手入れ

### ●点検・お手入れの際のご注意

- 器具を安全、快適にお使いいただくために、日常の点検・手入れは必ずおこなってください。
- 点検・手入れの際は、必ずガス栓を閉じ、器具が冷えてからおこなってください。
- 点検で異常を見つけたとき、また万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。
- 故障または破損したと思われるものは、使用しないてください。不完全な修理は危険です。



### そのつど

#### ●器体・ごとく・しる受け

- \*油などの汚れは、湿った布でふきとってください。なお、これにいくときは、中性洗剤をやわらかい布や、スポンジたわしにふくませて汚れを落としてください。
- \*お手入れのとき、器体内部機構に水がかからないようにご注意ください。



〔ご注意〕

- ごとは重いので取扱いに注意してください。
- バーナーの水洗いはさけること。
- 火花の出る部分はさわらないこと。取付位置が狂うと点火しないことがある。

いずれの場合もお手入れ後は、乾いた布で十分に水気をふきとってください。

### ときどき

#### ●バーナー

- \*④ドライバーでネジを外すとバーナートップは外れます。バーナーは水洗いをしないで硬いブラシで汚れを落としてから細い針金またはキリなどで、炎口の掃除をしてください。バーナーを目詰まりさせたまま使用しますと、不完全燃焼をおこなうことがあります。
- \*バーナー本体の水洗いはやめてください。中がさびる原因になります。



#### お手入れ後

- 中性洗剤を用いて洗った後は、よく水洗いしてください。
- 乾いたやわらかい布で、水気や洗剤分をよくふき取ってください。
- 部品が正しくセットされているか確認してください。

## 故障かな？と思ったら

### ●異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときはそのままお使いにならず、直ちにご使用を中止（器具栓、ガス栓閉止）して十分な点検をお願いします。

原因	現象										処置方法	参照ページ	
	点火つまみから手を離すと消火する	点火しないうちに点火しないうちに消火する	着火（火移り）しないうちに消火する	炎が安定しない	黄炎で燃える	消火しない	異常な音をたてて燃える	ガスのおいがする	使用中に消火した	点火つまみの操作が重い			
ガス栓の開け忘れ		○										ガス栓を開ける	9
ゴム管が折れている		○								○		ゴム管の折れをなおす	9
ゴム管内に空気が残っている		○	○	○							○	点火操作を繰り返す	9
点火つまみの開き不十分		○	○									点火つまみを全開にする	9
ノズルの詰まり		○	○		○					○		点検・修理を依頼する	14
空気吸引部にほりが詰まっている						○						点検・修理を依頼する	14
バーナーの貫食・炎口の詰まり		○	○	○	○			○				バーナー・炎口を掃除する	14
器具栓の故障	○	○	○								○	点検・修理を依頼する	14
ゴム管のひび割れ・穴あき										○		ゴム管を交換する	9
ゴム管の接続不足										○		ゴム管の接続を確実にする	9
ガス栓の損傷										○		点検・修理を依頼する	14
炎口に水がかかっている		○	○	○								水分をふきとる	12
ガスがノズル部分で燃えている						○		○				一度ガスを止め、再点火する	11
立消え安全装置が作動	○										○	立消え安全装置が作動したときの処置方法	11
立消え安全装置の故障	○										○	点検・修理を依頼する	14
点火プラグ割れリード線外れ		○										点検・修理を依頼する	14

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときやおわかりにならないときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。